



春の訪れとともに花咲く横浜をめぐろう。 「花咲く Rally (ラリー)」を開催します！

横浜市と関内・関外地区活性化協議会（以下、協議会）は、3月19日（日）から6月11日（日）まで、花をテーマにまちの地域資源をつないで横浜の魅力を体験していただく「花咲く Rally」を開催します。

横浜市と協議会では、都心臨海部の地域課題の解決やまちの活性化に向けた議論・検討を行っています。港町横浜には、ガーデンネックレス横浜など、サクラ、チューリップ、バラと春の花の移り変わりを楽しめる花に関連する様々なイベントがあります。これらのイベントと店舗や観光施設等をめぐっていただくことで、誘客、滞在時間の増加、消費促進など様々な経済効果につなげていきます。

期間中には、各イベントや施設をめぐった数に応じて、ホテル宿泊券などの素敵な賞品をプレゼントするデジタルスタンプラリーや、花の見どころをめぐるガイド付きのツアーを実施します。春の訪れとともに花咲く横浜へ是非お立ち寄りください。



サクラの例（汽車道）



チューリップの例（新港中央広場）



バラの例（港の見える丘公園）

1 開催概要

【期 間】令和5年3月19日（日）～令和5年6月11日（日）

【場 所】都心臨海部（横浜駅周辺エリア、みなとみらい21エリア、関内・関外エリア）

【実施体制】主 催：関内・関外地区活性化協議会

（会長 高橋 伸昌・横浜中華街発展会協同組合理事長）

共 催：横浜市都市整備局

運営主体：公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー

【公式 HP】<https://www.welcome.city.yokohama.jp/hottopics/hanasaku/>



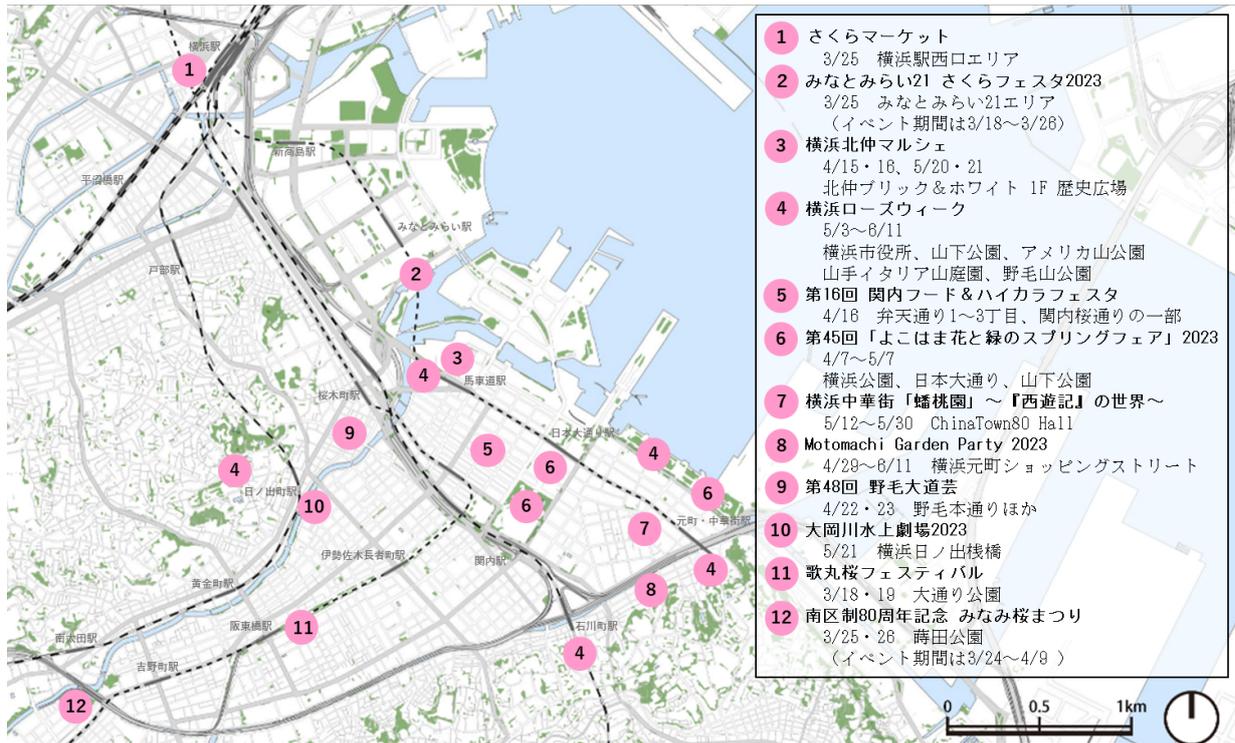
花咲く Rally 公式 HP

2 実施内容

（1）花のイベントや飲食店などを巡るデジタルスタンプラリー

花に関連するイベントの会場、飲食・物販店、宿泊施設、観光・集客施設等に設置された二次元コードを読み取る、スマートフォンを使った非接触型のデジタルスタンプラリーです。

裏面あり

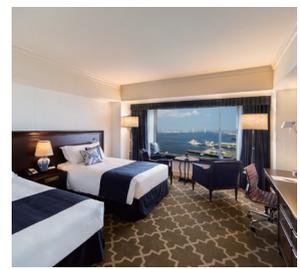


花に関連する12のイベント、店舗等のスタンプスポットは合計110ヶ所(3/1現在)

先着3000名にガーデンベアグッズの参加賞をプレゼントします。さらに、獲得したスタンプ数に応じて、抽選で観光施設招待券、商品券、ホテルペア宿泊券などの素敵な賞品が当たります。



参加賞のイメージ



獲得したスタンプ数に応じた素敵な賞品のイメージ

なお、このデジタルスタンプラリーのシステムは、協議会、公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、東日本電信電話株式会社の協力により本市が開発し、「ヨルノヨ」や「横浜春節祭 2023」等でも活用されています。今後、協議会会員の地元団体等が主催する様々なイベントでのデジタルスタンプラリーに活用していきます。

(2) 花の見所をめぐる街歩きツアー

花の見頃に合わせて、お一人様からグループまで参加出来る、ガイド付き街歩きツアーを毎週末・祝日に実施します。予約は、公式HPより本日(3月1日(水))から順次受け付けます。

<3~4月>大岡川の桜とディープなまち横浜めぐり

<4~5月>カラフルなチューリップと開港のまち横浜めぐり(予定)

<5~6月>美しいバラと異国情緒あふれるまち横浜めぐり(予定)

(3) 花の見所をめぐる小型モビリティツアー

横浜らしい景色を感じながら移動そのものを楽しめる乗り物、オランダ発祥の移動式ビアカウンター「ビアバイク」や、東南アジアを中心に普及している「トゥクトゥク」を使った、ガイド付きのツアーを実施します。予約は、公式 HP より 4 月上旬から受け付けます。



ビアバイク イメージ



トゥクトゥク イメージ

●協力いただいている団体・企業 (3/1 現在)

【特別協賛】



【協賛】

株式会社アットヨコハマ / 株式会社大林組 / 株式会社そごう・西武 そごう横浜店 / 株式会社高島屋 横浜店 / 東京ガスエコモ株式会社 / 東京ガスネットワーク株式会社 / 株式会社ミツウロコ / 一般社団法人吉田町名店街会 / 横浜ロイヤルパークホテル / ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜 / ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル / 横浜桜木町ワシントンホテル / キリンビール株式会社 横浜支社 / 株式会社ポートサービス / 一般社団法人横浜港振興協会 / 横浜高速鉄道株式会社 / 一般財団法人横浜市交通局協力会 / ファーイーストビレッジホテル横浜 / ハイアット リージェンシー 横浜 / 公益財団法人馬事文化財団 / 株式会社横浜岡田屋 横浜モアーズ

【応援】

ガーデンネックレス横浜実行委員会

【デザイン協力】

株式会社オンデザインパートナーズ

【広報協力】

京浜急行電鉄株式会社 / 相鉄ホールディングス株式会社 / 東急株式会社 / 横浜高速鉄道株式会社 / 横浜市交通局

(参考) 関内・関外地区活性化協議会

関内・関外地区を拠点とする商店街などの地元まちづくり活動組織 15 団体により設立された任意の協議会 (平成 24 年 12 月 6 日設立) です。「関内・関外地区の活性化を持続可能なものとするため、地域全体の活性化に効果のある重点的な取組について、地域が一体となって集中的に議論し、その実現を図ることで地域の発展に寄与すること」を目的として設立されました。

現在は、地元団体、企業、行政など、計 49 団体が参加しています。

(関内・関外地区活性化協議会 HP : <https://kannaikangai.com/>)

お問合せ先		
都市整備局都心再生課長	高井 雄也	Tel 045-671-3972